STRIKING FORCE FEDERATION

ALTERNATIVE

2017年5月21日（日）

埼玉県久喜市総合体育館・メインアリーナ

第11回全日本格斗打撃選手権

主催：全日本格斗打撃空手道連盟

主管：NPO法人 日本空手道 勇誠会

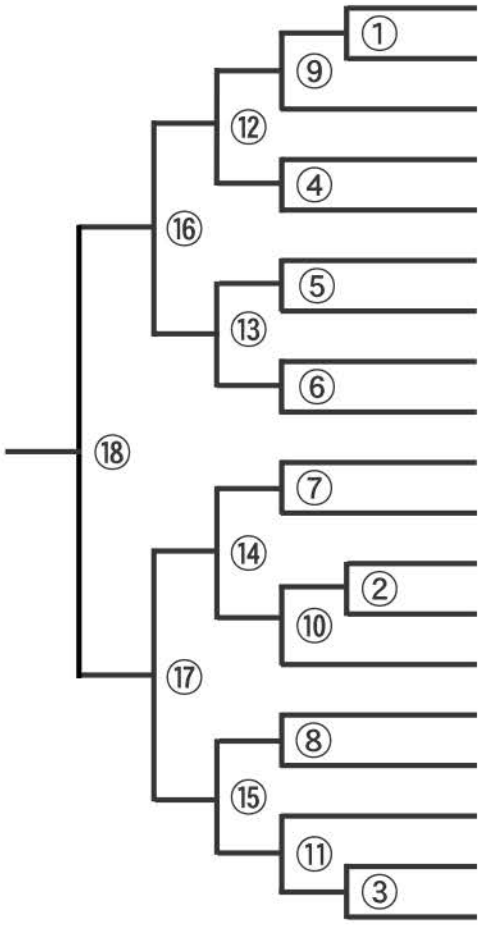
協力：全日本闘技空手道連盟

協賛：社団法人 全日本総合武道連盟

後援：フルコンタクトKARATEマガジン

③組手 小学2年男子 19名

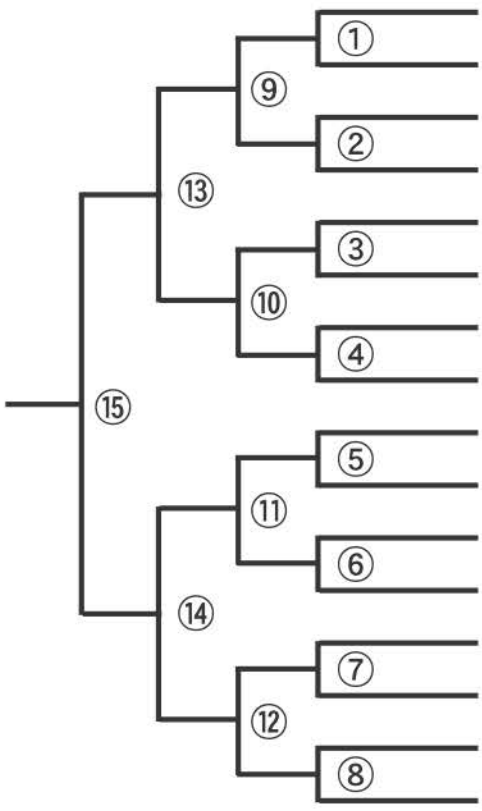
優勝･準優勝･3位2名



17 奥泉 景太 （おくいずみ けいた/勇誠会）
18 日原 煌斗 （ひはら あきと/煉成会）
19 安藤 陽（あんどう ひなた/全日本闘技空手）
20 安達 司 （あだち つかさ/尚武舘総本部）
21 荒木 健一朗（あらき けんいちろう/清心館）
22 諸岡 光太 （もろおか こうた/皆清館）
23 柴崎 聖良斗 （しばさき せらと/勇誠会）
24 永原 颯大 （ながはら そうた/心嘉会館）
25 西山 晃司 （にしやま こうじ/煉成会）
26 吉岡 幸輝 （よしおか こうき/国際防具付）
27 成川 大志 （なりかわ だいし/勇誠会）
28 屋宜 ガブリエル（やぎ がぶりえる/神奈川錬武舘）
29 阿部 龍之介（あべ りゅうのすけ/尚武舘総本部）
30 兎澤 実篤 （とざわ ざねあつ/東洋館）
31 谷出 志優都 （たにで しゅうと/真錬会）
32 小沼 昂惺 （こぬま こうせい/勇誠会）
33 渋谷 逢礼 （しぶや あいら/煉成会）
34 久保木 孔惺 （くぼき こうせい/皆清館）
35 中野 隼 （なかの しゅん/大日本飛龍會）

⑥組手 小学5年男子 16名

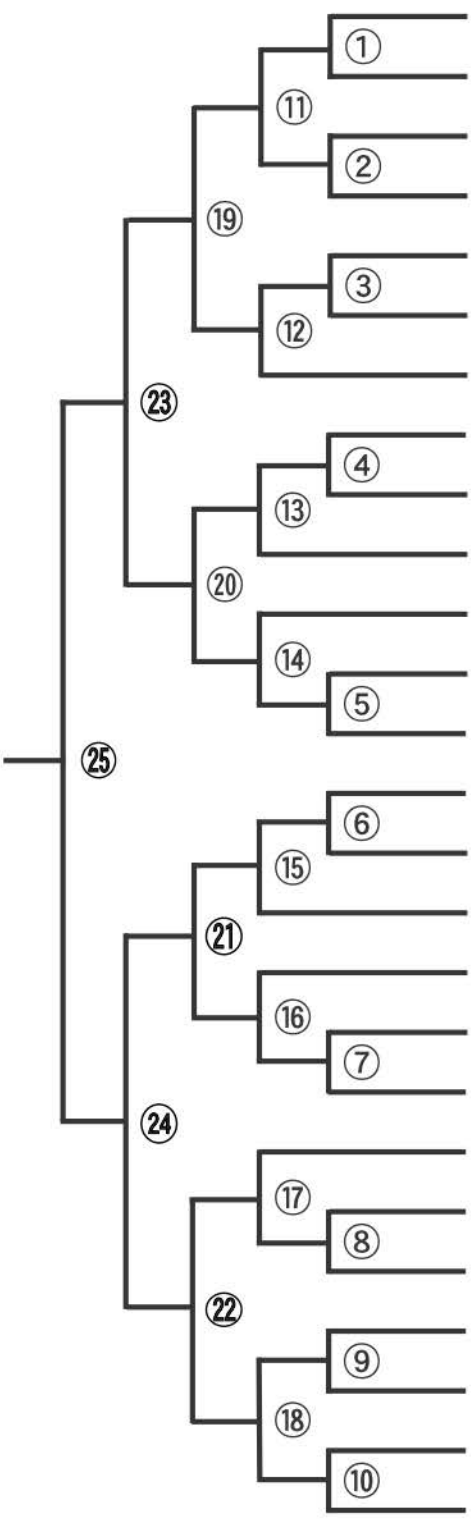
優勝･準優勝･3位2名



84 時崎 城也 （ときさき じょうや/橘志会）
85 荒 鉄馬 （あら けんた/勇誠会）
86 海沼 恵介（かいぬま けいすけ/尚武舘総本部）
87 千葉 乙稀 （ちば いつき/清心館）
88 安藤 要（あんどう かなめ/全日本闘技空手）
89 山本 陸 （やまもと りく/至誠会）
90 中根 一聖 （なかね いっせい/勇誠会）
91 坂井 啓太 （さかい けいた/東洋館）
92 吉岡 大輝 （よしおか だいき/国際防具付）
93 曾根 慎乃佑 （そね しんのすけ/励武塾）
94 原澤 勇成 （はらさわ ゆうせい/合掌會舘）
95 国島 聖士 （くにしま せいじ/勇誠会）
96 屋宜 クリス （やぎ くりす/神奈川錬武舘）
97 小堀 太綺 （こぼり だいき/尚武舘総本部）
98 舘野 諒音 （たての あさと/皆清館）
99 松村 龍樹（まつむら りゅうき/全日本闘技空手）

④組手 小学3年男子 26名

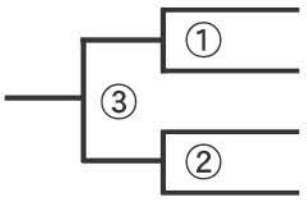
優勝･準優勝･3位2名･敢闘賞2名



36 近藤 海太 （こんどう かいた/心嘉会館）
37 青柳 空瑠 （あおやぎ くうる/勇誠会）
38 鈴木 善太 （すずき ぜんた/清心館）
39 坂下 源心 （さかした げんと/日本武道阿門會）
40 塚越 泰智 （つかこし たいち/全日本闘技空手）
41 若菜 晟南 （わかな せな/圓明會春日部）
42 薄井 隆世 （うすい りゅうせい/皆清館）
43 安達 輝 （あだち ひかる/尚武舘総本部）
44 山木 彪冴 （やまき ひゅうが/皆清館）
45 武田 悠里 （たけだ ゆうり/拳志舘）
46 勝碕 信 （かつざき しん/励武塾）
47 白鳥 拳真 （しらとり けんしん/勇誠会）
48 坂井 晃太 （さかい こうた/東洋館）
49 工藤 爽士 （くどう そうし/清心舘）
50 中塚 雅翔 （なかつか るさと/慎武館）
51 池田 翔海 （いけだ しょうま/心嘉会館）
52 石川 吾郎 （いしかわ ごろう/皆清館）
53 松尾 俊佑 （まつお しゅんすけ/龍朋門）
54 光岡 虎太郎 （みつおか こたろう/煉成会）
55 茂木 琥太郎 （もてぎ こたろう/全日本闘技空手）
56 佐久間 信乃介 （さくま しんのすけ/拳趾流菊地塾）
57 山下 璃月 （やました りつき/心嘉会館）
58 一宮 愛叶 （いちみや まなと/勇誠会）
59 武藤 生蕗 （むとう いぶき/朱心会館）
60 藤原 琉人 （ふぎわら りゅうと/清心館）
61 小川 友生 （おがわ ともき/神奈川錬武舘）

⑧組手 小学2･3年女子 4名

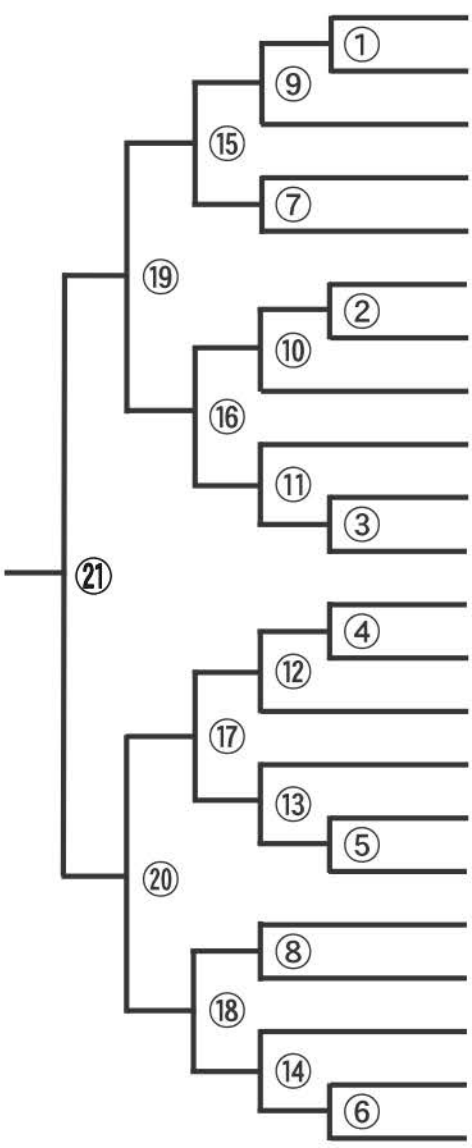
優勝･準優勝



121 金谷 あずさ （かなや あずさ/橘志会）
122 大谷 望琴 （おおたに みこ/国際防具付）
123 干川 琴未 （ほしかわ ことみ/道志会）
124 小川 亜咲希 （おがわ あさき/皆清館）

⑤組手 小学4年男子 22名

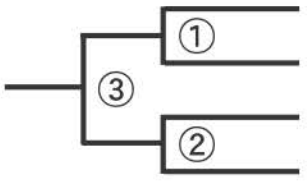
優勝･準優勝･3位2名･敢闘賞2名



62 植田 陽斗 （うえだ はると/尚武舘総本部）
63 金子 竜聖 （かねこ りゅうせい/日本武道阿門會）
64 渋谷 晴志 （しぶや はるし/煉成会）
65 栗田 琉生 （くりた るい/拳誠会館）
66 畠山 一平 （はたけやま いっぺい/清心館）
67 鈴木 喜樹 （すずき よしき/飛龍會川井塾）
68 鈴木 蒼司 （すずき あおし/勇誠会）
69 安藤 巧 （あんどう たくみ/全日本闘技空手）
70 小松 空翔 （こまつ くうと/神奈川錬武館）
71 細川 宙希 （ほそかわ ひろき/技道会）
72 榎本 壮真 （えのもと そうま/大日本飛龍會）
73 片平 伊吹 （かたひら いぶき/道志会）
74 五十嵐 爽晴 （いがらし さわき/勇誠会）
75 本田 昊靖 （ほんだ こうせい/煉成会）
76 飯郷 裕介 （いいごう ゆうすけ/拳志舘）
77 若杉 時生 （わかすぎ ときお/尚武舘総本部）
78 與那嶺 獅亜 （よなみね らいあ/拳誠会館）
79 八木橋 啓太 （やぎはし けいた/全日本闘技空手）
80 北嶌 雄聖 （きたじま ゆうせい/国際防具付）
81 舘野 侑太 （たての ゆうた/皆清館）
82 熊谷 海香 （くまがい うきょう/勇誠会）
83 吉田 春喜 （よしだ はるき/神奈川錬武舘）

⑨組手 小学4年女子 4名

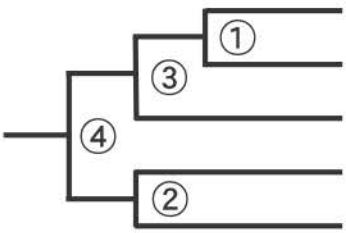
優勝･準優勝



125 髙山 里桜 （たかやま りお/合掌會舘）
126 阿部 そよか （あべ そよか/皆清館）
127 近藤 美海花 （こんどう みみか/心嘉会館）
128 千葉 乙葉 （ちば おとは/清心館）

⑬組手 中学1年女子 5名

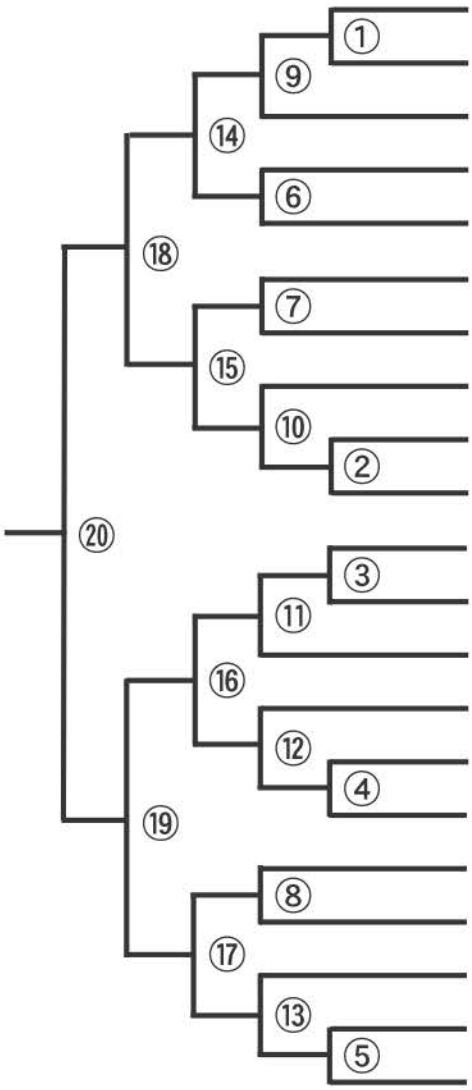
優勝･準優勝･3位1名



162 十束 さやか （とつか さやか/勇誠会）
163 中島 香穂 （なかじま かほ/全日本闘技空手）
164 秋元 まどか （あきもと まどか/尚武舘総本部）
165 松村 舞桜 （まつむら まお/全日本闘技空手）
166 渋谷 快 （しぶや こころ/煉成会）

⑦組手 小学6年男子 21名

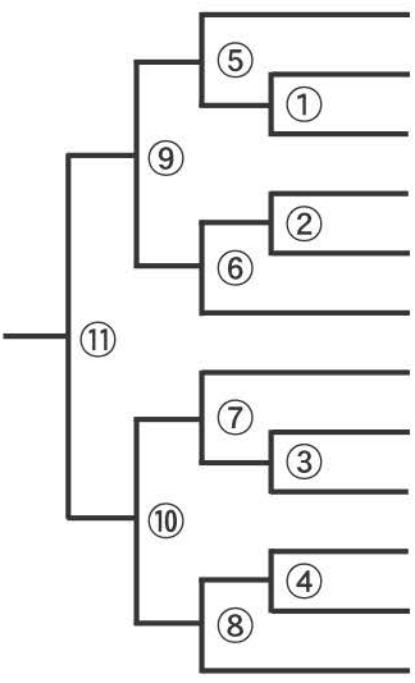
優勝･準優勝･3位2名･敢闘賞2名



100 岩野 海樹（いわの かいき/神奈川錬武舘）
101 鈴木 悠斗（すずき ゆうと/勇誠会）
102 白井 ユウタ（しらい ゆうた/全日本闘技空手）
103 矢吹 滉雅（やぶき こうが/拳趾流菊地塾）
104 瀧本 吉輝（たきもと よしと/日本武道阿門會）
105 梅田 涼佑（うめだ りょうすけ/尚武舘総本部）
106 山田 空（やまだ そら/拳志舘）
107 市村 賛太（いちむら さんた/皆清館）
108 須藤 壮琉（すとう たける/拳誠会館）
109 長岡 彗琉（ながおか せいる/國際防具付）
110 長谷川 泰峨（はせがわ たいが/慎武舘）
111 佐藤 人響（さとう ひびき/大日本飛龍會）
112 坂下 心琥（さかした しんと/日本武道阿門會）
113 新藤 佑真（しんどう ゆうま/心嘉会館）
114 野沢 良吹輝（のざわ いぶき/全日本闘技空手）
115 堀 恵多（ほり けいた/曲家道場）
116 木村 冬馬（きむら とうま/勇誠会）
117 飯郷 裕翔（いいごう ひろと/拳志舘）
118 関口 颯（せきぐち はやて/拳誠会館）
119 阿部 元気（あべ げんき/皆清館）
120 小滝 瑛真（こたき えいま/鎌田道場）

⑪組手 中学1年男子 12名

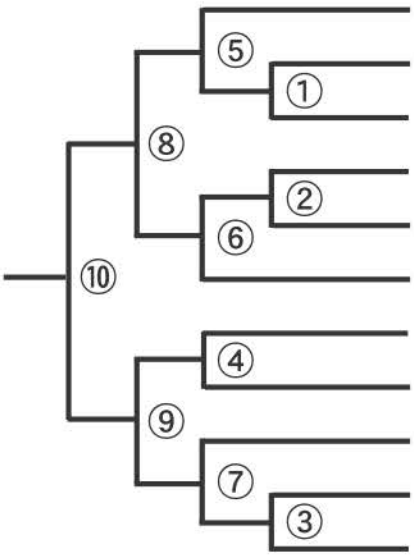
優勝･準優勝･3位2名



139 佐山 颯（さやま かける/皆清館）
140 早川 翔鶴（はやかわ しょうかく/日本武道阿門會）
141 海沼 良平（かいぬま りょうへい/尚武舘総本部）
142 小川 悠希（おがわ ゆうき/皆清館）
143 布川 怜（ぬのかわ くれん/東洋館）
144 栗田 歩夢（くりた あゆむ/拳誠会館）
145 市村 奏太（いちむら そうた/皆清館）
146 加藤 駿一（かとう しゅんいち/神奈川錬武舘）
147 小山 昇太朗（こやま しょうたろう/尚武舘総本部）
148 落合 啓太（おちあい けいた/皆清館）
149 大出 奏良（おおで そら/勇誠会）
150 及川 凌（おいかわ りょう/春武会）

⑫組手 中学2･3年男子 11名

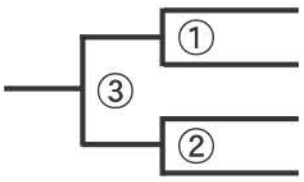
優勝･準優勝･3位2名



151 小滝 風摩 （こたき ふうま/鎌田道場）
152 樋口 遥太 （ひぐち はるた/拳志舘）
153 菅野 竜生（かんの りゅうせい/拳趾流菊地塾）
154 齋藤 颯 （さいとう はやて/煉成会）
155 高橋 莉稀世 （たかはし りきせ/拳志舘）
156 大塚 武蔵 （おおつか むさし/尚武舘総本部）
157 小川 遥希 （おがわ はるき/皆清館）
158 菊地 悠冴 （きくち ゆうご/拳趾流菊地塾）
159 古賀 朝陽 （こが あさひ/拳志舘）
160 三木 元太 （みき げんた/東京錬武舘）
161 伊賀井 涼 （いがい りょう/尚武舘総本部）

⑭組手 中学2･3年女子 4名

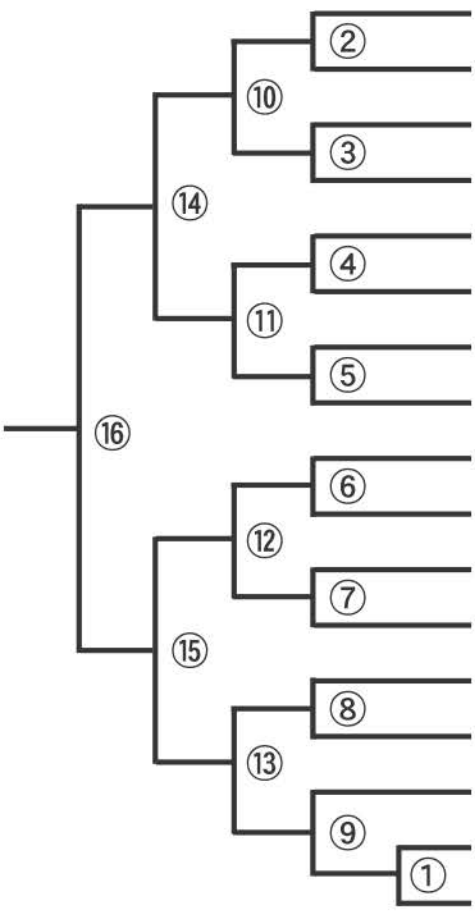
優勝･準優勝



167 奥泉 悠莉 （おくいずみ ゆり/勇誠会）
168 小関 紀朱 （こせき のあ/朱心会館）
169 三関 瑠奈 （みせき るな/拳誠会館）
170 髙橋 美海 （たかはし みう/煉成会）

⑯組手 高校～一般男子有級 17名

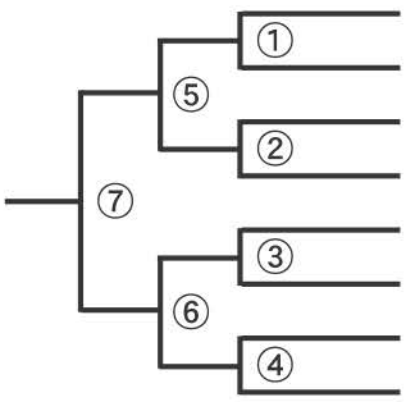
優勝･準優勝･3位2名



179 諸岡 和真 （もろおか かずま/虎武門）
180 鳥貝 渉 （とりがい わたる/東京錬武舘）
181 松本 紘明 （まつもと ひろあき/海闘会）
182 小川 純 （おがわ じゅん/大日本飛龍會）
183 チュオン･ヴァンティン（チュオン･ ヴァンティン/全日本闘技空手）
184 中込 颯 （なかごめ はやて/虎武門）
185 渡辺 洋明（わたなべ ひろあき/曲家道場）
186 内田 陽 （うちだ あきら/海闘会）
187 島田 進 （しまだ すすむ/圓明会春日部）
188 諸岡 英晃 （もろおか ひであき/虎武門）
189 谷出 紀義 （たにで のりよし/真錬会）
190 中村 明久 （なかむら あきひさ/至誠会）
191 金澤 直樹 （かなざわ なおき/曲家道場）
192 丸山 智也（まるやま ともや/全日本闘技空手）
193 諸岡 尚浩 （もろおか たかひろ/虎武門）
194 山一 憲治 （やまいち けんじ/海闘会）
195 木村 裕一郎（きむら ゆういちろう/勇誠会）

⑮組手 高校～一般女子 8名

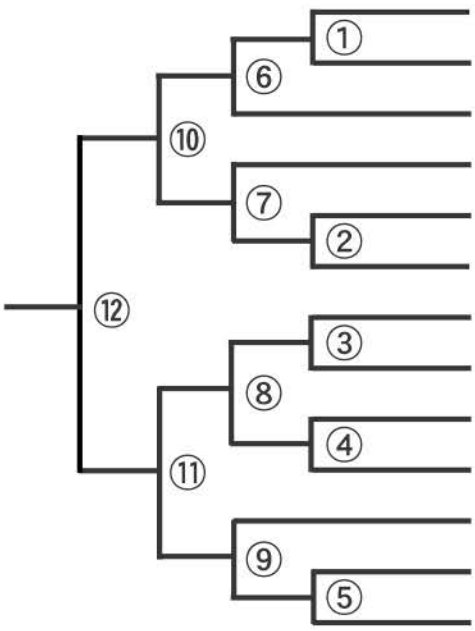
優勝･準優勝･3位1名



171 松尾 広美 （まつお ひろみ/東京錬武舘）
172 川田 瞳 （かわだ ひとみ/全日本闘技空手）
173 渡辺 朋美（わたなべ ともみ/圓明會春日部）
174 細川 典子 （ほそかわ のりこ/技道会）
175 十束 茉衣 （とつか まい/勇誠会）
176 笠原 希帆 （かさはら きほ/拳友会）
177 若菜 民子（わかな たみこ/圓明會春日部）
178 水村 春香 （みずむら はるか/春武会）

⑰組手 高校～一般男子有段 13名

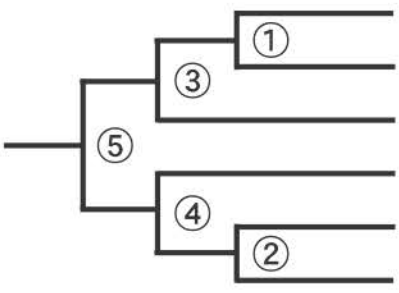
優勝･準優勝･3位2名



196 小山 智洋 （こやま ともひろ/東洋館）
197 真塩 福志 （ましお ふくし/拳志舘）
198 大城 将太（おおしろ しょうた/東京錬武舘）
199 室越 陵我（むろこし りょうが/拳誠会館）
200 野澤 樹 （のざわ たつき/勇誠会）
201 塚本 翔太（つかもと しょうた/尚武舘総本部）
202 寺山 慎一（てらやま しんいち/神奈川錬武舘）
203 小山 和也（こやま かずや/国際テコンドー）
204 小関 圭太 （こせき けいた/朱心会館）
205 山本 和也 （やまもと かずや/至誠会）
206 篠崎 勇也 （しのざき ゆうや/心嘉会館）
207 小堀 和真（こぼり かずま/尚武舘総本部）
208 関口 蓮 （せきぐち れん/拳誠会館）

⑱形の部 小学1年 6名

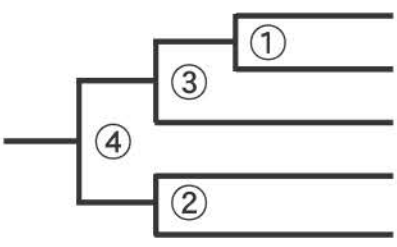
優勝･準優勝･3位1名



209 内藤 璃奈 （ないとう りな/勇誠会）
210 秋山 太成（あきやま たいせい/尚武舘総本部）
211 高橋 旺甫（たかはし おうすけ/国際防具付）
212 吉田 奏葵 （よしだ そあ/煉成会）
213 濱家 蓮 （はまいえ れん/勇誠会）
214 岡田 陽詩（おかだ ひなた/全日本闘技空手）

⑲形の部 小学2年 5名

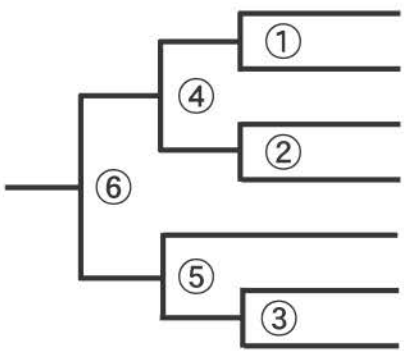
優勝･準優勝



215 上倉 颯太 （うえくら そうた/煉成会）
216 大出 咲来 （おおで さくら/勇誠会）
217 布川 いぶき （ぬのかわ いぶき/東洋館）
218 浅井 晴貴 （あさい はるき/尚武舘総本部）
219 川道 光太郎（かわみち こうたろう/煉成会）

⑳形の部 小学3年 7名

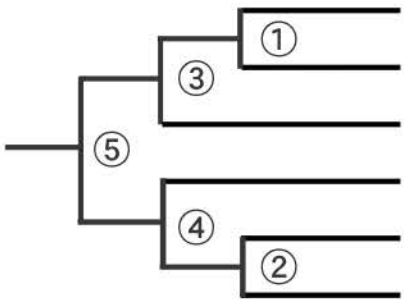
優勝･準優勝3位1名



220 阪本 真衣（さかもと まい/尚武舘総本部）
221 小倉 徠夢（おぐら らむ/拳誠会館）
222 樋口 慎理（ひぐち しんり/煉成会）
223 野村 悠真（のむら ゆうま/拳誠会館）
224 倉見 紗矢（くらみ さや/尚武舘総本部）
225 山田 翔音（やまだ しおん/龍朋門）
226 大川 陽汰（おおかわ ひなた/拳誠会館）

㉑形の部 小学4年 6名

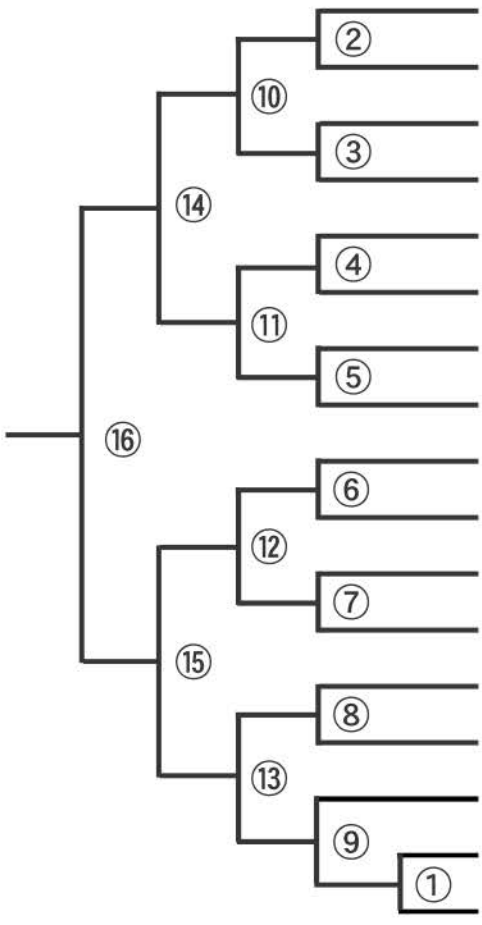
優勝･準優勝･3位1名



227 加賀山 絵令菜（かがやま えれな/尚武舘総本部）
228 麻生 龍太郎（あそう りゅうたろう/真錬会）
229 池田 将理（いけだ そうすけ/煉成会）
230 斉藤 琥楠（さいとう こなん/尚武舘総本部）
231 大塚 菜々夏（おおつか ななか/真錬会）
232 伊藤 輝弥（いとう てるや/煉成会）

㉒形の部 小学5年 17名

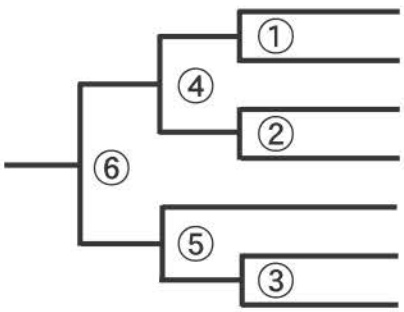
優勝･準優勝･3位2名



233 大森 謙太朗（おおもり けんたろう/全日本闘技空手）
234 杉田 珀人（すぎた はくと/尚武舘総本部）
235 大出 愛来（おおで あいら/勇誠会）
236 石川 大雅（いしかわ たいが/全日本闘技空手）
237 阿泉 颯汰（あずみ そうた/尚武舘総本部）
238 松本 涼（まつもと すず/励武塾）
239 髙野 颯来（たかの そら/全日本闘技空手）
240 高橋 准士（たかはし じゅんじ/国際防具付）
241 川田 爽真（かわだ そうま/全日本闘技空手）
242 岸 初花（きし ういか/皆清館）
243 阿部 由大（あべ ゆうた/尚武舘総本部）
244 須田 爽人（すだ あきと/真錬会）
245 新地 亮太（しんち りょうた/全日本闘技空手）
246 折居 那南（おりい なな/合掌會館）
247 前越 蒼也（まえこし そうや/励武熟）
248 秋山 太志（あきやま たいし/尚武舘総本部）
249 佐藤 竜馬（さとう りょうま/全日本闘技空手）

㉓形の部 小学6年 7名

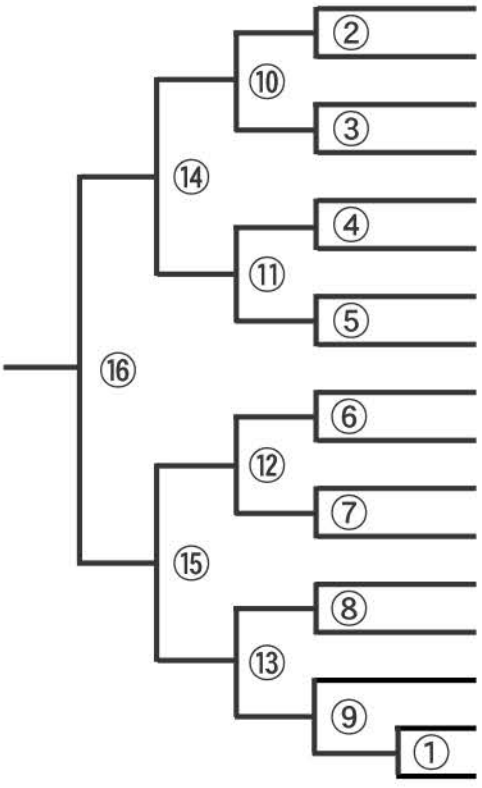
優勝･準優勝･3位1名



250 秋庭 悠佑（あきば ゆうすけ/国際防具付）
251 中込 釉菜（なかごみ ゆうな/煉成会）
252 武田 海里（たけだ かいり/拳志舘）
253 矢部 紀音（やべ こと/励武塾）
254 浅井 滉基（あさい こうき/尚武舘総本部）
255 渋谷 心人（しぶや はあと/煉成会）
256 中塚 香帆（なかつか かほ/慎武舘）

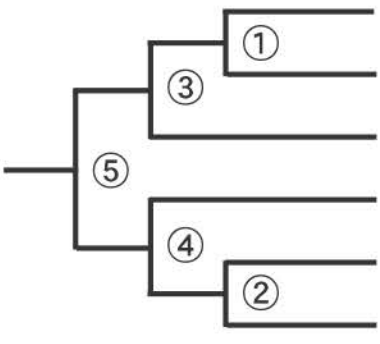
㉔形の部 中学生 17名

優勝･準優勝･3位2名



257 髙橋 陸（たかはし りく/煉成会）
258 小倉 星流（おぐら せな/拳誠会館）
259 荒 未来（あら ひかり/勇誠会）
260 加賀山 咲菜（かがやま さな/尚武舘総本部）
261 八木橋 亮太（やぎはし りょうた/全日本闘技空手）
262 中峰 春香（なかみね はるか/煉成会）
263 松本 幸三（まつもと こうぞう/励武塾）
264 瀧沢 祐里（たきざわ ゆり/尚武舘総本部）
265 大出 綺羅（おおで きら/勇誠会）
266 沓澤 瞳（くつざわ ひとみ/錬誠舘）
267 髙橋 一瑳（たかはし いっさ/煉成会）
268 下津 陸斗（しもつ りくと/神奈川錬武舘）
269 田中 珠貴（たなか たまき/尚武舘総本部）
270 三上 友輝（みかみ ゆうき/国際防具付）
271 中込 颯真（なかごみ そうま/煉成会）
272 川田 優来（かわだ ゆら/全日本闘技空手）
273 野村 駿太（のむら しゅんた/勇誠会）

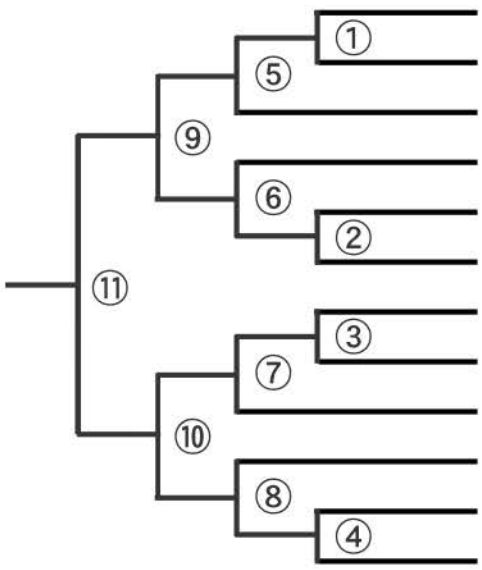
㉖リアルプロテクト 高校～一般有級軽･中量 6名 優勝･準優勝･3位1名



286 浅井 優一（あさい ゆういち/制練塾）
287 為則 泰一郎（ためのり たいいちろう/海闘会）
288 飯田 眞一（いいだ しんいち/全日本闘技空手）
289 植木 修平（うえき しゅうへい/制練塾）
290 堀内 匠（ほりうち たくみ/国際テコンドー）
291 岡出 慧士（おかで さとし/海闘会）

㉕形の部 高校～一般 12名

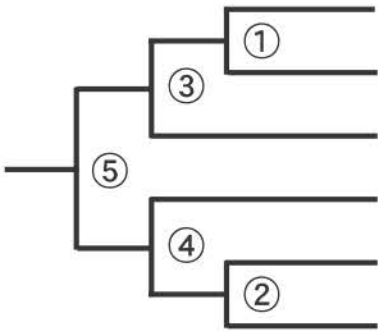
優勝･準優勝･3位2名



274 髙橋 廉 （たかはし れん/煉成会）
275 車崎 祐史 （くるまざき ゆうし/道志会）
276 長尾 謙一郎（ながお けんいちろう/勇誠会）
277 川野 こずえ （かわの こずえ/錬誠舘）
278 大出 暢夫 （おおで のぶお/勇誠会）
279 浅野 珠実 （あさの たまみ/東京錬武舘）
280 小山 実央 （こやま みお/錬誠舘）
281 中鉢 優香 （なかばち ゆか/東京錬武舘）
282 原田 裕子 （はらだ ゆうこ/勇誠会）
283 山脇 研吾 （やまわき けんご/真錬会）
284 齋藤 大輔 （さいとう だいすけ/煉成会）
285 谷山 航 （たにやま こう/勇誠会）

㉗リアルプロテクト 高校～一般有級重量 6名

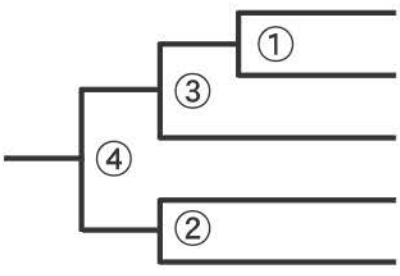
優勝･準優勝･3位1名



292 芹澤 秀樹 （せりざわ ひでき/海闘会）
293 高橋 義信 （たかはし よしのぶ/志道會）
294 井上 敬士 （いのうえ けいし/海闘会）
295 原田 藩 （はらだ ばん/制練塾）
296 古川 雄基 （ふるかわ ゆうき/海闘会）
297 原田 聡 （はらだ さとし/全日本闘技空手）

㉘ リアルプロテクト 高校～一般有段軽･中量 5名

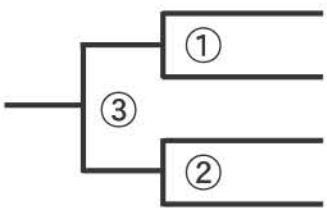
優勝･準優勝



298 室井 弘彰（むろい ひろあき/大日本飛龍會）
299 野澤 成 （のざわ ながき/勇誠会）
300 清水 佑太郎（しみず ゆうたろう/国際テコンドー）
301 松村 啓介（まつむら けいすけ/全日本闘技空手）
302 吉住 直幸（よしずみ なおゆき/大日本飛龍會）

㉙リアルプロテクト 高校～一般有段重量 4名

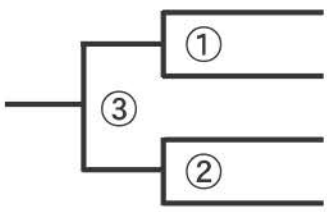
優勝･準優勝



303 高野 光太郎（たかの こうたろう/志道會）
304 久我 拓海 （くが たくみ/東京錬武舘）
305 川島 一茂 （かわしま かずしげ/虎武門）
306 佐藤 太一 （さとう たいち/拳趾流菊地塾）

㉚小太刀･短棒術 小学1年 4名

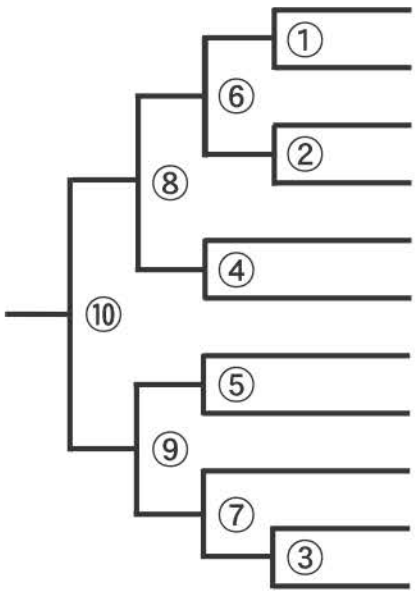
優勝･準優勝



307 濵家 さくら （はまいえ さくら/勇誠会）
308 白井 伽奈 （しらい かな/勇誠会）
309 橋本 大誠 （はしもと たいせい/勇誠会）
310 石綿 束抄 （いしわた つかさ/東洋館）

㉛小太刀･短棒術 小学2年 11名

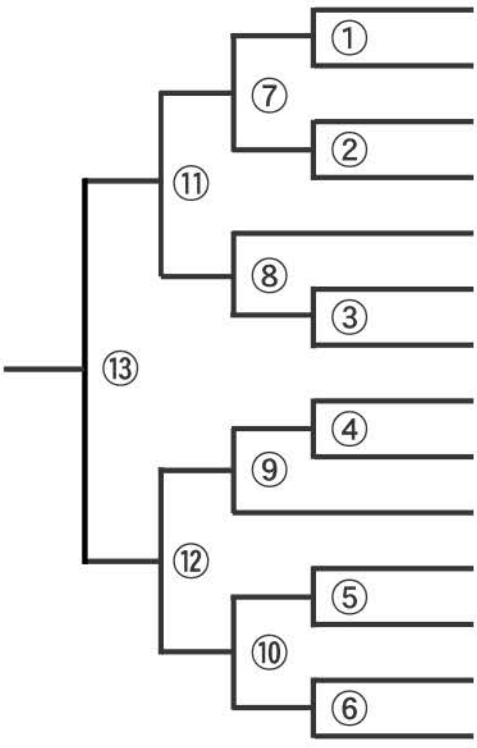
優勝･準優勝･3位2名



311 間中 絢太（まなか けんた/全日本闘技空手）
312 建脇 亮太 （たてわき りょうた/東洋館）
313 大隈 柚奈（おおくま ゆな/全日本闘技空手）
314 長尾 颯和 （ながお さわ/勇誠会）
315 山根 漱介（やまね そうすけ/全日本闘技空手）
316 羽鳥 快星 （はとり かいせい/勇誠会）
317 野沢 由珠輝（のざわ ゆずき/全日本闘技空手）
318 一宮 夢叶 （いちみや ゆめと/勇誠会）
319 並木 あみ （なみき あみ/全日本闘技空手）
320 高田 和武（たかだ なごむ/全日本闘技空手）
321 中島 啓翔 （なかじま ひろと/勇誠会）

㉜小太刀･短棒術 小学3年 14名

優勝･準優勝･3位2名



322 齋藤 大輝（さいとう だいき/全日本闘技空手）
323 米澤 克歩（よねざわ なるむ/全日本闘技空手）
324 大川 春輝（おおかわ はるき/全日本闘技空手）
325 斉藤 拓豊 （さいとう たくと/勇誠会）
326 方波見 祥大（かたばみ しょうた/全日本闘技空手）
327 市川 瑠珠 （いちかわ るみ/朱心会館）
328 近藤 梨良（こんどう りら/全日本闘技空手）
329 渡辺 釉太（わたなべ ゆうた/全日本闘技空手）
330 冨樫 隼哉 （とがし しゅんや/勇誠会）
331 原田 暖 （はらだ ひなた/勇誠会）
332 原田 桜太朗（はらだ おうたろう/全日本闘技空手）
333 重岡 源二（しげおか げんじ/全日本闘技空手）
334 八木橋 彩乃（やぎはし あやの/全日本闘技空手）
335 白井 美羽 （しらい みう/勇誠会）

ご　祝　辞

日本琉球古武道連盟
会長代行
全日本硬式空手道連盟
副理事長
日本綜合武道尚武舘総本部
宗師範

下田　柔心

「第11回全日本格斗打撃選手権大会が、ここ久喜市総合体育館メインアリーナに於いて強豪、精鋭の多くの選手によって盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。
私共も全日本硬式空手道連盟に所属する会派の一団体でありますが、ここに出場する選手の多くが、気持ちが強く精神的に磨き抜かれたと同時に技術力も高いのには驚かされました。更に全日本硬式大会の選手の実力に匹敵する選手が多数存在し、この大会のレベルを上げ試合内容の充実さと空手指導者がワクワクする面白さがあります。
この格斗打撃試合が硬式空手、防具空手と云う大会種目はしっかりとした試合ルールの中での打ち、突き、蹴りの打撃戦の中で足捌き、体捌きを中心にフットワークを駆使しての試合は観戦する者として迫力と醍醐味と選手との一体感を肌で感じ、寸止めルールとは異なる館内の盛り上りがあります。
本大会は組手試合、リアルプロテクト、形試合と武器試合である小太刀・短棒術試合が加わり、選手の得意種目で戦う組合せで個人の特徴が出て興味を引きます。
「空手道」も武道としての礼節を第一に重んじ「礼に始まり、礼に終る」‥。これを全選手が励行すれば、この大会の格が上り、一段と引き締まった大会内容になることは間違いありません。出場選手の皆様、試合のマナーを守り、優勝を目指し、全力で一点集中し、正々堂々と戦って我が心を燃やしてご健闘を祈ります。
最後に、この様な盛大な大会が開催されますのも、白鳥富美夫会長を始め、多くの役員、審判の先生方、選手を引率する先生と父母皆様の多くの方々のご協力、ご努力によるもので選手は心から感謝し、出場する誇を持って臨んで下さい。

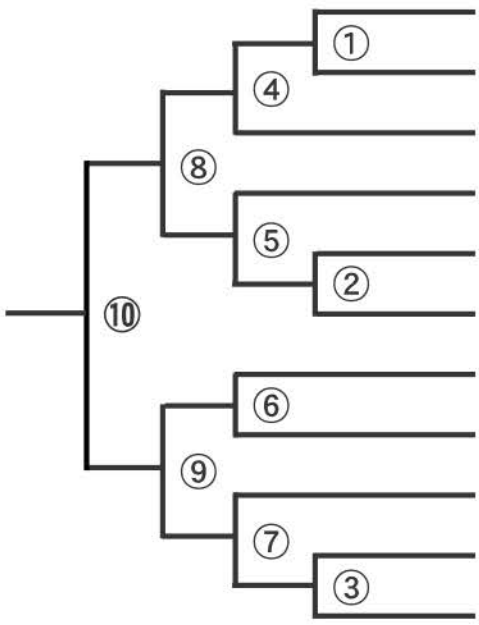
ご　祝　辞

社団法人
全日本綜合武道連盟
理事長

菊地　信弘

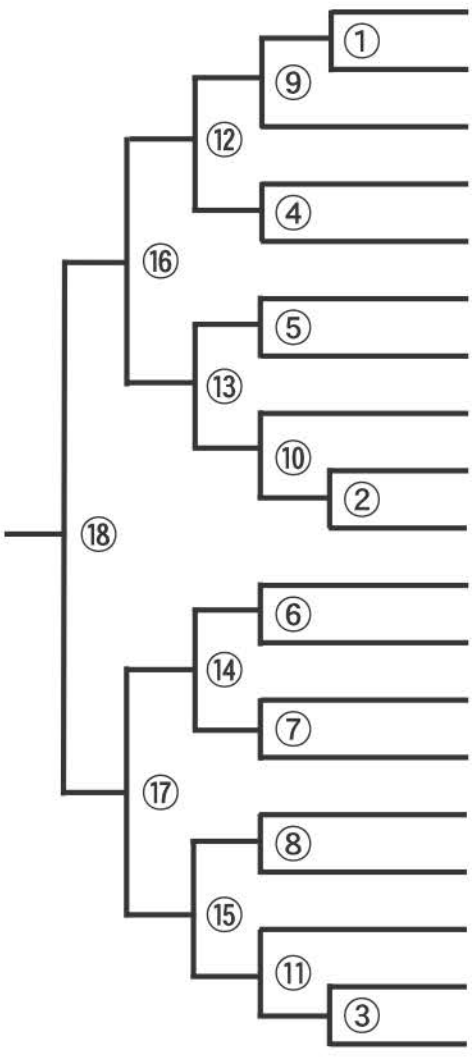
「第11回全日本格斗打撃選手権大会」が盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。
スポーツは夢と感動を与える世界共通の文化であり、心身の健全な発達や健康の保持・増進はもとより、明るく活力に満ちた地域社会を形成する上で欠かせないものであります。取り分け空手道は、オリンピックの正式種目であり、世界が認める競技であります。ですから年齢・性別を問わず、それぞれの目標に応じて取り組むことのできるスポーツとして親しまれ続けております。
また、厳しい鍛錬を通して、心身を鍛え礼節を重んじる作法を学ぶことができ、青少年の豊かな人間形成に貢献していただいているところでもあります。
こうした中、心身を鍛え抜いた多くの選手の皆様が集結し、本大会が開催されますことは、空手道の普及と発展のみならず、全国の各スポーツ振興にとりましても大変意義深いとこであります。
選手の皆様には、日頃から切磋琢磨しながら鍛えられた技と精神力を遺憾なく発揮していただき、心に残る有意義な大会としていただくことを願っております。
結びに本大会の開催にあたり、御尽力いただきました関係各位に対しまして深甚なる敬意を表しますとともに、大会の成功を心から祈念申し上げ、挨拶といたします。

㉝小太刀･短棒術 小学4年 11名　　優勝･準優勝･3位2名



336 長島 由佳(ながしま ゆうか/全日本闘技空手)
337 臼倉 梨人 (うすくら りと/勇誠会)
338 佐川 壮太(さがわ そうた/全日本闘技空手)
339 斎藤 柊太(さいとう しゅうた/神奈川錬武舘)
340 大川 美南(おおかわ みなみ/全日本闘技空手)
341 内藤 廉 (ないとう れん/勇誠会)
342 米澤 史桜(よねざわ しおる/全日本闘技空手)
343 早川 月紘 (はやかわ つきと/勇誠会)
344 田中 渓吾 (たなか けいご/尚武舘総本部)
345 津久井 悠翔(つくい ゆうと/全日本闘技空手)
346 福重 翔太 (ふくしげ しょうた/勇誠会)

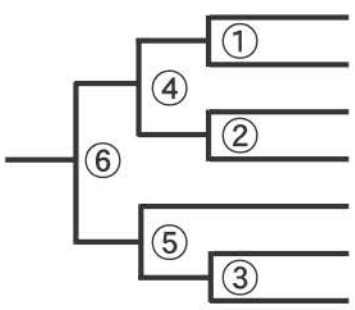
㉞小太刀･短棒術 小学5年 19名　　優勝･準優勝･3位2名



347 大隈 諒(おおくま りょう/全日本闘技空手)
348 湯本 秋 (ゆもと しゅう/春武会)
349 福田 幸樹(ふくだ こうき/全日本闘技空手)
350 正田 壱 (しょうだ はじめ/全日本闘技空手)
351 土屋 開生(つちや かいせい/尚武舘総本部)
352 横田 栞吏(よこた しおり/全日本闘技空手)
353 斉藤 楓(さいとう かえで/全日本闘技空手)
354 岡田 琉生 (おかだ るい/全日本闘技空手)
355 永井 翔太(ながい しょうた/全日本闘技空手)
356 山本 航 (やまもと わたる/至誠会)
357 赤石 龍政(あかいし りゅうせい/全日本闘技空手)
358 清野 里穏 (せいの りおん/尚武舘総本部)
359 福嶋 歩(ふくしま あゆむ/全日本闘技空手)
360 古関 大悟 (こせき だいご/勇誠会)
361 近藤 星菜(こんどう せな/全日本闘技空手)
362 井沢 遙斗 (いさわ はると/春武会)
363 川島 大暉(かわしま だいき/全日本闘技空手)
364 野中 健登(のなか けんと/全日本闘技空手)
365 建脇 大治 (たてわき だいじ/東洋館)

㉟小太刀･短棒術 小学6年 7名

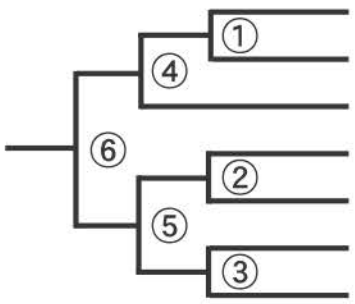
優勝･準優勝･3位1名



366 木村 吏玖（きむら りく/全日本闘技空手）
367 千崎 悠晟（せんざき ゆうせい/春武会）
368 丸山 遥香（まるやま はるか/勇誠会）
369 黒澤 未來（くろさわ みらい/全日本闘技空手）
370 高田 素直（たかだ すなお/全日本闘技空手）
371 柳 遥登（やなぎ はると/全日本闘技空手）
372 小関 瑞葵（こせき みずき/朱心会館）

㊱小太刀･短棒術 中学～一般女子 7名

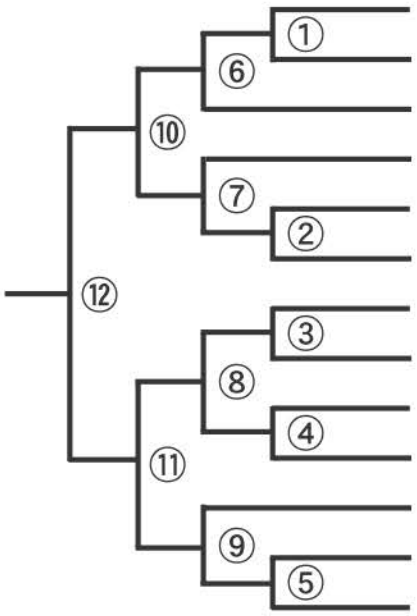
優勝･準優勝･3位1名



373 今井 弥優（いまい みう/全日本闘技空手）
374 植竹 康子（うえたけ やすこ/虎武門）
375 川島 ひより（かわしま ひより/全日本闘技空手）
376 須藤 銀次郎（すとう ぎんじろう/全日本闘技空手）
377 河端 大翔（かわばた はると/全日本闘技空手）
378 堀 陸斗（ほり りくと/曲家道場）
379 染宮 自然（そめみや しぜん/全日本闘技空手）

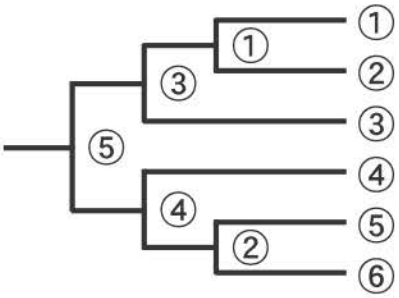
㊲小太刀･短棒術 一般男子 13名

優勝･準優勝･3位2名



380 小沼 賢人（こぬま よしひと/勇誠会）
381 山下 和紀（やました かずのり/散打友好協会）
382 高田 祐（たかだ ゆう/全日本闘技空手）
383 山鹿 貴史（やまが たかし/紘心会）
384 下村 博美（しもむら ひろみ/海闘会）
385 岩田 浩（いわた ひろし/上智大学空手）
386 今井 隆行（いまい たかゆき/海闘会）
387 川田 雅弓（かわだ まさゆみ/全日本闘技空手）
388 植竹 優斗（うえたけ ゆうと/虎武門）
389 浅見 貴幸（あさみ たかゆき/峡西クラブ）
390 鎌田 大介（かまた だいすけ/鎌田道場）
391 斎藤 涼太（さいとう りょうた/神奈川錬武舘）
392 井上 侑樹（いのうえ ゆうき/海闘会）

団体戦6チーム　優勝カップ争奪戦



当日組み合わせ

尚武舘
神奈川錬武舘
心嘉会館
菊地塾
皆清館
勇誠会

祝 第11回全日本格斗打撃選手権大会

昭林流空手道会

SHO RIN RYU KARA TE DO KAI

励武塾

Rei bu jyuku

会長・塾頭 鶴田 勝

昭林流空手道会 励武塾 各道場名称

技術を競う武道空手道 Roots Sports
実践古典空手道 徒手術/武器術
Classic Tiy / art
基礎から誰でも出来るソフト空手道
Basic Sports
ベースとなる心と体を育てる空手道
base sports/action
classical step

昭林流空手道会は、
励武塾を掌る団体で、
沖縄空手道昭林流を
継承する会派です。

Rei bu jyukuは
形を母体に実践空手を指導
琉球伝来 手(ティー)を追求(追究)
し己を変える道場です。

アルミ・ステンレス・銅・製紙・製鋼原料
一般・産業廃棄物処理・建屋解体

有限会社 谷 山 商 店

代表取締役 谷 山 誠

〒347-0064 埼玉県加須市東栄2-18-8
TEL 0480-65-0203
FAX 0480-65-9754

NPO法人
日本空手道 勇 誠 会

代表師範 白鳥 富美夫

常設本部道場 師範代 白鳥勇太

居合 抜刀術

居合道 勇 誠 館

館 長 白鳥 富美夫

道場/埼玉県加須市諏訪2-3-1・事務局/埼玉県加須市久下2-4-20
TEL/FAX 0480-65-8390 http://www.kakutodageki-yuuseikai.jp/

ご　挨　拶

全日本格斗打撃空手道連盟
会　長
NPO法人 日本空手道勇誠会
会　長
白鳥 富美夫

本日ここに、第11回全日本格斗打撃選手権大会を開催するにあたり、多くの方々のご支援とご協力に感謝し、参加されました流会派の先生方および選手の皆様にも心より御礼申し上げます。
また、本年も関東や東北方面より、防具空手では強豪とうたわれる約４００名に及ぶ選手の皆さんが、優勝を目指し熱戦を展開されますことは誠に嬉しい限りです。皆さんご存知のように、東京オリンピックにおいて空手道が正式に種目となり、いまや空手道は世界中の人々の心に根つき、益々発展していくと思われ、競技以外にも武道精神の大切さを伝えていかなくてはと思っています。
本日は試合である以上、勝敗はありますが対戦相手にも敬意を払い、礼を尽くし、空手道の醍醐味を感じ、見ている人に感動を与える、そんな試合を見せて欲しいと思います。そしてまた、今日の経験をもとに日々の稽古の中で、自分を強く鍛え、一人の人間として誇りを持ち、他人をいたわる、強く優しい人に成長して頂けたらと思います。
選手の皆さん、日々の稽古で培った技を如何なく発揮し、気迫をもって試合に臨んで下さい。全選手に心からエールを送ります。
結びに、今回も父母会の皆さんのご協力に心より感謝いたし、会場におられる皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。

押 忍

ご　挨　拶

全日本格斗打撃空手道連盟
副会長
日本空手道東京錬武館
館　長
浅 香 浩 幸

本日ここに「第11回全日本格斗打撃選手権大会」が盛大に開催されますことは、誠に喜びに堪えないところでございます。御協力、御支援いただきました全ての流会派、団体、個人の方々におかれましては、心より感謝し、厚く御礼申し上げます。
今大会の隆盛を見ますと、3年前に設立されました、加盟団体の自由な活動を制限せず、穏やかな繋がりのもとで防具空手団体の団結を図る「全日本格斗打撃空手道連盟」の活動が、実ってきているのではないかと嬉しく思っております。
さて、戦後安全保障には目を瞑り、平和と繁栄を甘受してきた日本でしたが、国民の生命、財産が脅かされる未曽有の危機を向かえつつあります。しかし、幾多の災害を乗り越えてきた日本人は、今回の危機も必ずや克服できると信じております。
長く受け継がれてきている日本人の美徳、礼儀、奉仕の精神、心身の強さ等々、武道にも伝承されております。これを伝えていくことが、武道としての「空手道」の役割のひとつではないかと感じております。未来を担う青少年の健全育成を目指すことは、我々武道指導者の大切な役割のひとつと改めて思う次第であります。
最後になりましたが、本大会を準備万端整えていただきましたスタッフの皆様方、選手、審判派遣をはじめ特段の御支援を賜りました各流会派、団体の先生方、主管されます日本空手道勇誠会の皆様方に心から感謝申し上げます。選手の皆さんはもとより、御参集の皆様方の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、私のあいさつとさせていただきます。

参加協力団体

（順不同）（以下42団体）

団　体　名	代　表　者	都道府県
全日本総合武道連盟	菊地　信弘	福島県
全日本闘技空手道連盟	松村　啓介	栃木県
清心流空手道協会 皆清館	疋田　清拳求道	栃木県
闘技空手道 慎武館	茂呂　依生	栃木県
闘技空手道 拳誠会館	三関　隆雄	栃木県
空手道 道志会	車崎　祐史	群馬県
日本武道 阿門會	村上　祐尊	群馬県
実戦空手道 橘志会	小島　康弘	群馬県
国際テコンドー連盟日本協会	中曽根　俊文	長野県
空手道 峡西クラブ	浅見　貴幸	山梨県
日本空手道 合掌會舘	鶴田　徳人	山梨県
清心流空手道総本部 清心館	千葉　征孝	千葉県
錬武舘流 真錬会	山脇　研吾	千葉県
実戦統合武道 至誠會	山本　和也	千葉県
東洋館 総本部	岡田　松雄	埼玉県
格斗打撃 制練塾	中野　孝一	埼玉県
圓明會 春日部	木村　浩	埼玉県
伊志嶺流空手道 鎌田道場	鎌田　栄一	埼玉県
大日本飛龍会 川井塾	川井　利浩	埼玉県
国際防具付空手道連盟	齋藤　正利	埼玉県
錬武舘流 錬誠舘	若林　芳雄	埼玉県
ＮＰＯ法人 日本空手道勇誠会	白鳥　富美夫	埼玉県
ＮＰＯ法人 実戦拳法 曲家道場	堀　一洋	埼玉県
日本綜合武道 尚武舘総本部	下田　宗延	埼玉県
大日本飛龍會	吉住　三佐幸	埼玉県
中国武術 虎武門	川島　一茂	埼玉県
日本空手道 東京錬武舘	浅香　浩幸	東京都
日本空手道 龍朋門	田中　一俊	東京都
空手道 拳志舘	真塩　勝	東京都
国際千唐流 春武会	水村　春香	東京都
空手道 紘心会	山鹿　貴史	東京都
散打友好協会	河田　秀志	東京都
上智大学 空手道部	斉藤　祐磁	東京都
ＮＰＯ法人 煉成会	髙橋　稔	神奈川県
神奈川錬武舘 斎藤塾	斎藤　涼太	神奈川県
技 道 会	菊池　孝明	神奈川県
実践空手 志道会	村上　辰郎	神奈川県
徒手格闘道 海闘会	小松　秀広	神奈川県
日本硬式空手道 拳友会	植原　健次	神奈川県
心 嘉 会 館	浜田　仁示	神奈川県
朱心会館	小関　圭太	神奈川県
昭林流空手道会 励武塾	鶴田　勝	神奈川県

大会次第

選手受付	９：００	
開会式	９：３０	
開会宣言	大会実行委員長	小林広明
国歌斉唱		
大会会長挨拶	全日本格斗打撃空手道連盟 会長	白鳥富美夫
ご祝辞	日本綜合武道 尚武舘総本部 名誉館長	下田柔心先生
来賓紹介	各流会派代表先生	
ルール説明	大会審判部長	
選手宣誓	NPO法人 煉成会	中峰春香選手
試合開始	１０：００	各部門 決勝まで。
	※進行状況によっては開始時間が変わる場合があります。	
昼食	１２：００予定	
エキシビション	小太刀・短棒術	日本綜合武道 尚武舘総本部 舘長 下田宗延先生
		神奈川錬武舘斎藤塾 舘長 斎藤涼太先生
試合開始	１２：４０予定	各部門決勝まで。
表彰式	特別賞	
大会講評	大会委員長	浅香 浩幸
閉会宣言		

大会役員

特別相談役	日本綜合武道尚武舘総本部 名誉館長	下田柔心先生
特別顧問	社団法人全日本総合武道連盟 理事長	菊地信弘先生
大会会長	全日本格斗打撃空手道連盟 会長	白鳥富美夫
大会委員長	全日本格斗打撃空手道連盟 副会長	浅香浩幸
大会監査長	昭林流空手道会 励武塾 会長:塾頭	鶴田勝
大会実行委員長	全日本格斗打撃空手道連盟 副理事長	小林広明
大会実行副委員長	全日本闘技空手道連盟 総本部長	松村啓介
大会審判部長	日本空手道 勇誠会	白鳥勇太
大会ドクター	朝日接骨院 院長	滝沢政行先生

大会注意事項

○ 当日試合での事故（負傷・死亡等）は応急手当て（スポーツ保険は主催者で加入）のほかは主催者は責任は負いません。
○ 防具は極力個人、団体で用意して下さい。
○ 試合時のピアス・指輪・ネックレス等は禁止します。
○ 昼食の用意はありません。各自持参か近くのコンビニ等をご利用ください。
○ 相手選手や審判に対するヤジ等（セコンドも含む）は失格または退場して頂きます。
○ 審判の判定に対しての異議申し立ては、必ず監査を通じ、会派の代表者が行って下さい。
○ 私服での表彰式への参加は厳禁です。

大 会 本 部 席

Ａコート形

小学１年生	５試合
小学２年生	４試合
小学３年生	６試合
小学４年生	５試合
小学５年生	１６試合
小学６年生	６試合
中学生	１６試合
高校・一般	１０試合
	計６８試合

審判員　大貫・鶴田・中川・小倉・真塩

Ｂコート組手・リアルプロテクト

幼児　年中・年長	３試合
小学１年男子	１１試合
高校・一般女子	７試合
高校・一般有級	１６試合
高校・一般有段	１２試合
リアルプロテクト	
高校・一般有級 軽・中量級	５試合
高校・一般有級 重量級	５試合
高校・一般有段 軽・中量級	４試合
高校・一般有段 重量級	３試合
	計６６試合

審判員　中野・白鳥・橋本・小関・川井

Ｃコート組手

小学　３　年生男子	２５試合
小学２・３年生女子	３試合
小学　４　年生女子	３試合
小学５・６年生女子	９試合
中学　１　年生女子	４試合
中学２・３年生女子	３試合
中学　１　年生男子	１１試合
中学２・３年生男子	１０試合
	計６８試合

審判員　堀・鈴木・沼崎・川本・篠原

Ｄコート組手

小学２年生男子	１８試合
小学４年生男子	２１試合
小学５年生男子	１５試合
小学６年生男子	２０試合
	計７４試合

審判員　小林・佐々木・末次・前田・河田

Ｅコート小太刀・短棒術

小太刀・短棒術	
小学１年生	４試合
小学２年生	９試合
小学３年生	１３試合
小学４年生	１０試合
小学５年生	１８試合
小学６年生	６試合
中学～一般女子	６試合
高校～一般	９試合
	計７５試合
全日本闘技空手道連盟	

審判員　正田・齋藤・伊藤・金子

※ 試合進行状況によりコート変更があります。

「形 試合」判定基準

○ 小学生のみ一回戦目はトーナメント表にかかわらず各流派の基本形（平安・ピンアン・撃砕・大極）などとし、２回戦目以降は自由形とする。
○ 中学生以上は一回戦目より自由形とする。
○ 小学生から一般までの演武時間を準決勝までは１分３０秒以内（結び立ちになった状態）とする。超過した場合はコート係りの「時間です」で失格となります
○ 勝敗は赤・白旗によるフラッグ判定とする。
☆ 形の順序が正確に行われているか
☆ 本来の意味での形の演武
☆ 分解の理解度
☆ 良いタイミング、リズム、スピード、バランス、極め
☆ 極めに必要な正確で適切な呼吸
☆ 着眼及び集中力
☆ 適切な足の緊張を伴う正確な立ち方
☆ 腹部、胸部の適度な緊張、又、腰の上下の動きがないこと
☆ 型の難度など内面的な部分も評価する
☆ 演武中に、形が途切れた場合、又は申告した形と異なる形を演武した場合
☆ 競技場に入出する際の作法・姿勢

「組手試合」判定基準

「試合概要」1、　時間　中学生まで　　1分30秒（通し時間）延長1分先取り
　　高校生以上　　2分　　（通し時間）延長1分先取り
2、　6ポイント先取
3、　面・胴・手足サポーター（白色布製）を着用する。
4、　男子はファールカップ（金的カバー）を着用する。
5、　マウスピース着用（任意）

「ポイント」1、　上段への蹴り（技あり）2ポイント
2、　中段への蹴り（有　効）1ポイント
3、　全ての手技　（有　効）1ポイント
4、　相手選手のダウン　すぐ立ち上がる（技あり）2ポイント
5、　相手選手がダウンし3秒以上立てない時　（1本勝）
6、　相打ちは両方とる。
7、　防具箇所であれば、手刀・掌底などもポイントとする。
　（但し、正確にコントロールされた技に限る）
8、　次の技につなげる足払いは認める。但し単発は反則とする。

「反　則」1、　つかみ、投げ技は一切禁止とする。
2、　防具以外への攻撃。
3、　ガッツポーズ、審判へのアピール等は試合以外の言動とし反則とする。
4、　足がコート線より出た場合は場外とする。

※ 反則及び場外は注意が与えられる。1回目で注意が与えられ、2回目で相手選手に有効があたえられる、3回目より、さらに1ポイントずつ加算される。

※ 試合中に泣き出し、攻撃姿勢及び防御の意志を見せない場合、戦意喪失とし相手選手の勝ちとなる。

（格斗打撃リアルプロテクトルール）

＜勝　　敗＞　「一本技」又は「2ポイント先取」で合わせ一本勝ち。ポイントの多い選手の勝ち・判定での「優勢勝ち」とする。

＜一本勝ち＞　反則箇所を除く部分へ（突・打・当・蹴）を瞬時に決め、相手を倒したとき、相手の戦意喪失により試合続行不可能となった場合は一本勝ち。

＜技 有 り＞　一本とならないが有効技と見なされた技。一時的に戦意喪失となった場合や一方的な加撃が続いた

＜判　　定＞　一本技、又はポイントが入らず勝敗が決まらない場合は判定で決定する。
主審1名・副審2名とし、2名以上の判定を有効とする。

＜延　　長＞　判定がつかない場合は引き分けとし延長戦を行う。延長戦に於いても勝敗が決定しない場合は、審判団の判定により勝敗を決める。決勝戦に於いては再延長戦を認める。

＜反　　則＞　反則攻撃部分（後頭部・首・側面耳・金的・肩肘膝関節）への攻撃。背後からの攻撃。
掴みながらの攻撃。但し瞬間的な引っ掛け、又は掴みと同時に出た技は有効とする。

＜有 効 技＞　（突・打・当・蹴）を反則箇所を除く部分へ瞬時に決めた場合。
（手刀・裏拳・鉄槌・肘打）なども有効とする。

＜減　　点＞　反則および場外は減点が与えられる。一回目で注意1・二回目で減点1となり相手選手に「技あり」としポイントを与える。

＜失　　格＞　※試合中、審判の指示に従わないとき。
※粗暴で悪質な試合態度や、相手選手や審判等に暴言中傷があったとき。
※セコンドが武道精神に反する過度の応援、中傷言動があったとき。
※反則・場外などの注意を重ね、規定の原点数になったとき。

＜防　　具＞　スーパーセーフ面（シールド面・Kプロテクターなど）目の部分が開いていないもの。
拳サポーター・レッグサポーター（共に布製）・ファールカップ使用

＜試合時間＞　※高校生　～　一　般　（本戦2分 延長1分）決勝戦のみ再延長戦が認められる。（再延長1分）

◎特徴としては、安全面を考慮した寝技なしの実戦的ルールです。

小太刀・短棒術ルール規定（全日本闘技空手道連盟ルール規定採用）

１、小太刀・短棒術個人戦」

ポイント制（１０ポイント先取り制）

２、「審判及び時間」

・試合は主審１名・副審１名の２審制、又は主審１名・副審２名の３審制で行う。

・時間は各クラスとも１分３０秒の合計ポイントにより優劣を決める。

・延長は１分内の先取りポイントとする。

３、「技あり」

・相手の体に小太刀・短棒が先に当たった時点で技ありとする。

・上段（首から上）は２ポイント、その他の部位は１ポイントとする。

・相打ちは両者ポイントとする。

・小太刀・短棒を落とした場合でも試合は続行します（直ぐに拾い直して下さい）

・小太刀・短棒を落とした相手への技ありポイントは１ポイントとします。

（面を攻撃した場合でも１ポイントとなります）

・小太刀・短棒が場外に出た場合は相手に１ポイントの加算とする。

（少しでも残っていれば良い）

・体の両足がコートより出た場合は相手に１ポイント加算する。（場外）

・延長戦の相打ちは取りません、但し相打ちの上段（２ポイント）対、上段以外（１ポイント）の場合、上段（２ポイント）の勝ちとなります。

４、「反則」

・相手をつかんでの攻撃。

・金的への攻撃。

・突きの攻撃（行為も反則になります）

・小太刀・短棒以外の攻撃（例：盾・突き・蹴りなど）

・審判の宣告「止め」後の過剰攻撃

全て反則は相手１ポイント加算となります。

〈反則加算ポイント〉

・反則行為１回目は注意警告とする。

・反則行為２回目より相手に１ポイント加算する。

５、「防具」

・面はスーパーセーフ、又は主催者が定めた面を使用とする。

・小太刀・短棒の持ち手には拳サポーター使用とする。

６、「小太刀・短棒及び盾」

・主催者が定めた小太刀・短棒、盾を使用とする。

７、「大会服装」

・空手衣（道衣）着装の事。

８、「その他」

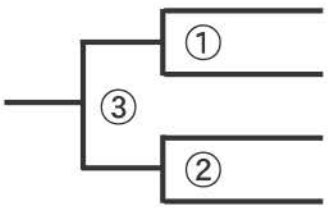
・審判に従わなき場合は失格とする。

・審判への暴言についても反則行為、又は失格とします。

・応援者の審判への暴言についても反則行為とみなし、退場を命ずる場合もあります。

①組手 幼児の部 4名

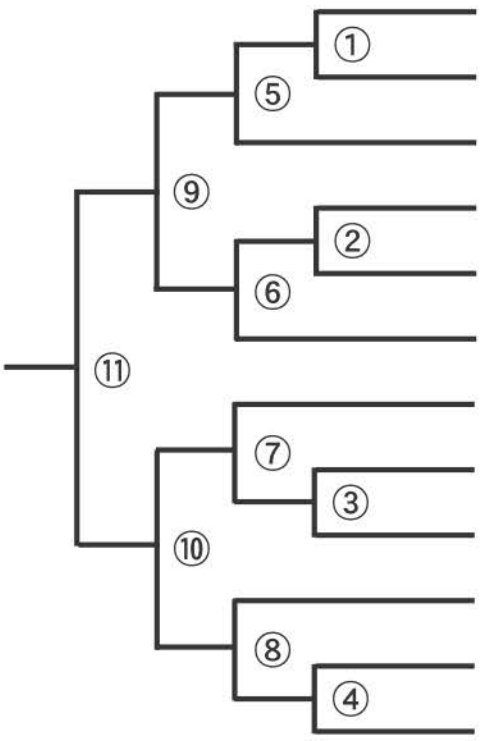
優勝･準優勝･勇気賞2名



1 小川 来希 （おがわ らいき/皆清館）
2 徳田 玲皇 （とくだ れお/拳趾流菊地塾）
3 日原 初華 （ひはら いちか/煉成会）
4 奥泉 颯太 （おくいずみ そうた/勇誠会）

②組手 小学1年男子 12名

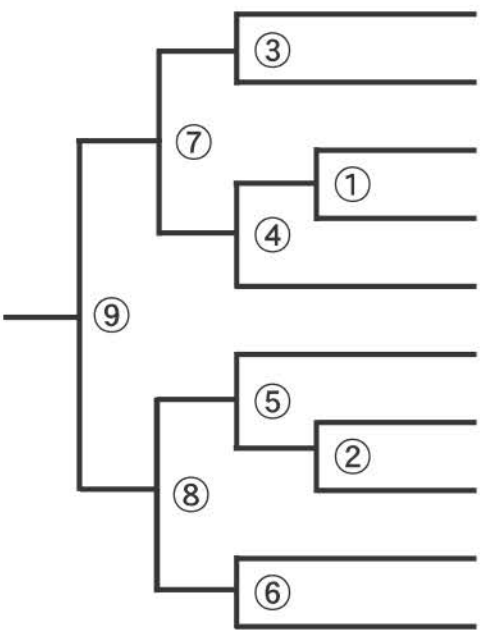
優勝･準優勝･3位2名



5 小川 光生 （おがわ こうき/神奈川錬武館）
6 岡部 佳之（おかべ よしゆき/全日本闘技空手）
7 関口 蓮士斗 （せきぐち れおと/橘志会）
8 榎本 煌己（えのもと こうき/大日本飛龍會）
9 柴田 晃祈 （しばた こうき/皆清館）
10 佐久間 啓太（さくま けいた/拳趾流菊地塾）
11 小武海 光希（こぶかい こうき/国際防具付）
12 佐藤 悠樹 （さとう ゆうき/勇誠会）
13 武藤 匠生 （むとう たくみ/朱心会館）
14 山木 琉生 （やまき るい/皆清館）
15 小滝 朋真 （こたき ほうま/鎌田道場）
16 越地 永一 （こしじ えいいち/尚武舘総本部）

⑩組手 小学5･6年女子 10名

優勝･準優勝･3位1名



129 田島 逢乃（たじま あいの/全日本闘技空手）
130 近藤 海心 （こんどう まりん/心嘉会館）
131 大谷 彩葉 （おおたに さよ/国際防具付）
132 小沼 煌夏織 （こぬま ひかり/勇誠会）
133 細川 桃花 （ほそかわ ももか/技道会）
134 畠山 礼子 （はたけやま れいこ/清心館）
135 塩澤 美希 （しおざわ みき/皆清館）
136 江原 鈴那（えはら すずな/全日本闘技空手）
137 吉住 実優（よしずみ みゆう/大日本飛龍會）
138 田村 結俐耶 （たむら ゆりや/東京錬武館）